

松本圏域自立支援協議会連絡会 会則

令和7年4月1日 松保福第 号

(目的)

第1条 松本圏域の地域自立支援協議会関係者等が適切に連携し、各地域自立支援協議会の障がい児（者）支援に関する体制構築及び円滑な運営に資するため、関係機関相互の連絡調整・協議を行うことを目的とする。

(定義)

第2条 この会則において「地域自立支援協議会」とは、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律第89条の3の規定に基づき設置された松本圏域内の自立支援協議会をいう。

(任務)

第3条 会議は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について情報共有及び協議を行う。

- (1) 松本圏域内地域自立支援協議会（市村障害福祉計画・障害児福祉計画）の進捗、実態把握、情報共有
- (2) 地域自立支援協議会における課題で圏域の支援体制に関わる調整事項
- (3) 長野県障害福祉計画・障害児福祉計画に関する障がい保健福祉圏域計画に係る所要の事項
- (4) その他目的を達成するために必要な事項

(構成)

第4条 会議は、次の者をもって構成する。

- (1) 各地域自立支援協議会事務局代表者
- (2) 市村障がい福祉担当係長
- (3) 松本保健福祉事務所福祉課福祉係長
- (4) その他目的を達成するために必要な者

(会議)

第5条 会議は、本会則第3条の各号について協議するため、必要に応じて開催することができる。

(プロジェクト)

第6条 会議には、協議内容のうち継続して集中的な協議を行う必要がある事項について対応するため、必要に応じて調査、研究等を行うプロジェクトを置くことができる。

(事務局)

第7条 会議の事務局は松本保健福祉事務所福祉課に置き、会議の招集と進行を行う。

(補則)

第8条 この会則に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、別途会議において協議して定める。

附 則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。